



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月29日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7615 URL <https://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年11月29日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,696	17.3	△37	—	20	—	△33	—
2019年3月期第2四半期	4,855	△11.8	△301	—	△229	—	△260	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △40百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 △265百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△2.84	—
2019年3月期第2四半期	△21.80	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	13,388	5,807	43.4	485.01
2019年3月期	12,841	5,908	46.0	494.79

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,807百万円 2019年3月期 5,908百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	6.00	18.00
2020年3月期	—	5.00			
2020年3月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,944	18.4	△212	—	△144	—	△200	—	△16.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	15,498,200株	2019年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,523,264株	2019年3月期	3,555,814株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	11,949,506株	2019年3月期2Q	11,942,508株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 8
(セグメント情報) .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いておりますが、消費者の節約志向は根強く、また米中貿易摩擦の長期化が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しております。

このようななか、当社グループでは商品構成や広告・販促施策の改善を図り、業績回復に向けて積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

## 〔和装関連事業〕

「振袖」販売およびレンタルについては、広告プロモーションの増強を行ったことにより来店者数が夏の繁忙期を中心に回復したことと、成約率・平均単価の上昇にも繋がったため、受注高としては前年同期比 27.6%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、新規催事の実施や販売力強化に注力し、前年同期比 17.3%増となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比 20.8%増の 5,727 百万円となりました。また売上高（出荷高）については、18.8%増の 5,530 百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ 0.9 ポイント低下し 61.7%となりました。販売費及び一般管理費については、TVCM放映等、広告宣伝費を中心に経費が増加したものの、前述のとおり売上高が増加したことにより、対売上高比では 7.6 ポイント改善いたしました。この結果、和装関連事業の営業損失は 158 百万円（前年同期は営業損失 444 百万円）となりました。

## 〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比 16.7%減の 166 百万円、営業利益は 16.7%減の 120 百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比17.3%増の5,696百万円、営業損失は37百万円（前年同期は営業損失301百万円）、経常利益は20百万円（同 経常損失229百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は33百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失260百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.7%増加し、10,264百万円となりました。これは、現金及び預金が767百万円増加し、商品及び製品が59百万円、割賦売掛金が45百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.0%減少し、3,124百万円となりました。これは、投資有価証券が238百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、13,388百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.5%増加し、7,303百万円となりました。これは、買掛金が334百万円、前受金が100百万円、販売促進引当金が90百万円それぞれ増加し、預り金が130百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.3%増加し、276百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて9.3%増加し、7,580百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、5,807百万円となりました。これは、利益剰余金が125百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期までの損益状況については、概ね計画に沿った形で推移しております。また、直近における受注状況についても消費増税後の反動減の影響はあるものの概ね想定の範囲内で推移しております。

これらのことから、現時点におきましては、2019年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,674,766	4,442,743
売掛金	5,833	57,405
割賦売掛金	3,431,407	3,386,385
商品及び製品	1,544,848	1,485,176
原材料及び貯蔵品	18,525	36,975
その他	769,993	855,397
流動資産合計	9,445,374	10,264,085
固定資産		
有形固定資産		
土地	26,407	4,000
その他（純額）	178,664	213,751
有形固定資産合計	205,071	217,751
無形固定資産		
37,405	37,405	33,157
投資その他の資産		
投資有価証券	337,812	99,291
差入保証金	2,052,850	2,052,850
敷金及び保証金	760,109	718,174
その他	2,436	2,849
投資その他の資産合計	3,153,208	2,873,165
固定資産合計	3,395,686	3,124,073
資産合計	12,841,060	13,388,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,681	488,644
未払法人税等	4,859	54,940
前受金	1,613,454	1,713,671
預り金	3,593,859	3,463,217
賞与引当金	202,000	172,000
販売促進引当金	78,830	169,715
割賦未実現利益	496,926	491,186
資産除去債務	23,350	—
その他	504,571	749,925
流動負債合計	6,671,532	7,303,301
固定負債		
繰延税金負債	15,244	13,451
資産除去債務	245,315	257,849
リース債務	—	5,579
固定負債合計	260,560	276,879
負債合計	6,932,092	7,580,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	6,315,791	6,190,693
自己株式	△3,335,712	△3,305,150
株主資本合計	5,904,284	5,809,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,683	△1,771
その他の包括利益累計額合計	4,683	△1,771
純資産合計	5,908,968	5,807,977
負債純資産合計	12,841,060	13,388,159

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	4,855,981	5,696,922
売上原価	1,799,084	2,164,668
売上総利益	3,056,896	3,532,254
販売費及び一般管理費	3,358,594	3,570,217
営業損失(△)	△301,697	△37,963
営業外収益		
受取利息	250	251
受取配当金	1,545	1,255
信販取次手数料	43,967	52,262
違約金収入	8,500	—
雑収入	20,015	7,162
営業外収益合計	74,279	60,932
営業外費用		
支払利息	905	1,111
雑損失	1,294	1,298
営業外費用合計	2,199	2,410
経常利益又は経常損失(△)	△229,617	20,558
特別損失		
固定資産除却損	0	—
減損損失	—	22,990
投資有価証券売却損	—	1,991
特別損失合計	0	24,981
税金等調整前四半期純損失(△)	△229,617	△4,423
法人税、住民税及び事業税	26,084	29,440
法人税等調整額	4,628	52
法人税等合計	30,712	29,492
四半期純損失(△)	△260,330	△33,916
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△260,330	△33,916

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△260,330	△33,916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,975	△6,454
その他の包括利益合計	△4,975	△6,454
四半期包括利益	△265,306	△40,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△265,306	△40,370
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△229,617	△4,423
減価償却費	32,020	35,958
減損損失	—	22,990
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,090	△30,000
販売促進引当金の増減額(△は減少)	71,750	90,885
受取利息及び受取配当金	△1,795	△1,507
支払利息	905	1,111
有形固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	1,991
売上債権の増減額(△は増加)	405,248	106,909
たな卸資産の増減額(△は増加)	△32,850	41,221
仕入債務の増減額(△は減少)	108,077	334,962
割賦未実現利益の増減額(△は減少)	△47,245	△5,740
未払消費税等の増減額(△は減少)	15,356	119,565
預り金の増減額(△は減少)	△74,217	△130,641
その他	△154,367	69,855
小計	90,173	653,139
利息及び配当金の受取額	1,795	1,507
利息の支払額	△905	△1,111
法人税等の支払額	△22,837	△23,504
法人税等の還付額	80,401	12,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	148,627	642,615
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,068	△55,320
投資有価証券の売却による収入	—	228,009
敷金の差入による支出	△31,502	—
敷金の回収による収入	27,122	41,935
貸付けによる支出	△350	△770
貸付金の回収による収入	720	222
その他	△28,257	△16,689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,336	197,386
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△55	△16
配当金の支払額	△143,293	△72,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,348	△72,025
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45,056	767,977
現金及び現金同等物の期首残高	3,548,181	3,674,766
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,503,124	4,442,743

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,655,937	200,044	4,855,981	—	4,855,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	9,541	9,541	△9,541	—
計	4,655,937	209,585	4,865,522	△9,541	4,855,981
セグメント利益 又は損失 (△)	△444,709	144,935	△299,774	△1,922	△301,697

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,530,277	166,644	5,696,922	—	5,696,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,753	7,753	△7,753	—
計	5,530,277	174,397	5,704,675	△7,753	5,696,922
セグメント利益 又は損失 (△)	△158,949	120,792	△38,156	193	△37,963

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「和装関連事業」セグメントにおいて、資産の用途変更に伴い時価を見直した結果生じた減少額22,990千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。